

Change & Growth For All

2026 WINTER

# CHUDENKO

*digest*

新入社員(配電線要員)  
教育成果技能発表会



ニューイヤー  
駅伝2026

1月・7月

中電工のトピックスを  
年2回  
お届けします!



2026 WINTER

CHUDENKO

TOPICS

\\ 7月1日～10日 //

## 安全衛生強調旬間

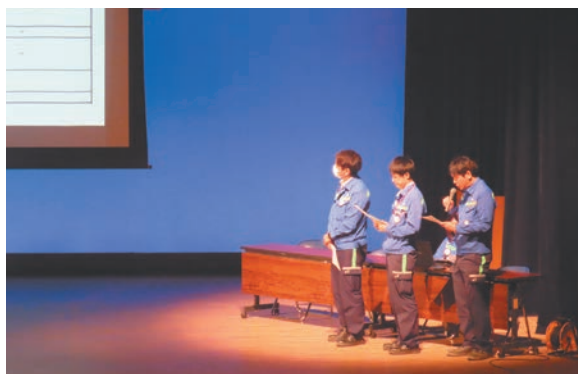
7月1日から10日まで「2025年度 安全衛生強調旬間」を実施し、7月1日に当社本店において「全店一斉朝礼」を実施しました。

朝礼では重藤社長が社達の伝達の後、訓示を行い

- ①労働災害防止
- ②交通事故防止
- ③熱中症対策

の3点について述べ、最後に「この旬間を契機に『安全と健康』の大切さを今一度胸に刻み、協力会社の皆さんと共に災害・事故ゼロを目指しましょう」と呼びかけました。

旬間中は、各事業場で現場の総点検や安全教育を行ったほか、従業員や協力会社が一同に会し安全衛生集会を実施しました。



岡山統括支社 安全衛生集会



広島東部支社 安全衛生集会

\\ 7月18日 //

## 「大学職業指導研究会 第四分科会」の研修をサポート

首都圏を中心とした私立大学の就職支援業務に携わる担当者で構成する「大学職業指導研究会 第四分科会※」さまの「会員大学と企業の皆さまとの研究会」を当社研修所にて実施しました。

これは、同分科会が企業と大学の関係性を深めることを目的に実施している企業の工場や施設見学の一環で、このたびの広島での活動では当社のほか2社の施設や工場を訪問されました。当社では、安全実習棟にて「低圧感電体験」や「低圧計器短絡再現」「高圧線間短絡再現」「高圧感電再現」などの施設体験・見学を行い、その後、人事企画担当や参加大学の担当者同士の意見交換会などを行いました。

※大学関係者が共通課題について研究、協議、情報交換を行う組織。四つの分科会に分かれており「第四分科会」の主な活動は、工場・企業といったものづくりの現場に足を運び研究を重ねるなど、理工系学生を支援する立場から理工系学生特有の諸事項を専門に研究する団体



見学の様子



意見交換会の様子



\\ 7月30日 //

## 物故者追悼法要

本願寺広島別院（広島市中区）において、物故者追悼法要を執り行いました。

法要には、迫谷会長、重藤社長をはじめ役員や各部長、中電工労組、中電工OB会、協力会社の代表者など47名が参列し、当社創業以来、在職中に物故者となられた役員・社員、および当社業務に従事中殉職された協力会社の方々862名のご冥福をお祈りしました。



迫谷会長



会場の様子

\\ 8月1日・7日 //

## 学生向け体験会

8月1日、当社研修所において女子学生を対象とした「夏休み お仕事体験in中電工」を実施し、3D CADによる設計図作成の体験、安全実習棟での「VR体験」「低圧感電体験」や「低圧計器短絡再現」の見学、技術系女性社員との座談会などを行いました。

また8月7日には高校生と保護者を対象とした「研修所見学会」を実施し、現場代理人業務や活線作業・工具の説明、施設の見学、配線ゲームや安全実習棟での「低圧感電体験」などを行いました。



「夏休み お仕事体験in中電工」VR体験の様子



「研修所見学会」配線ゲームの様子

\\ 8月26日 //

## 広島東洋カープ5社合同応援



応援の様子



8月26日、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島（広島市南区）において、中国電力、中国電力ネットワーク、広島ガス、広島銀行と当社の5社合同で広島東洋カープの応援（対 読売ジャイアンツ戦）を行い、合わせて約2,100人が熱い声援を送りました。



\\ 9月3日 //

## 送変電地中線部門 技能発表会

当社研修所において「2025年度 送変電地中線部門 技能発表会」を実施しました。

これは、送変電地中線部門の新入社員や若年者の技能修得意欲高揚を図るとともに部門のライン管理者が個々の相対的能力を把握し、より実効性の高いOJTを実施することで、職場の活性化を図ることを目的としたものです。

迫谷会長や重藤社長、谷口副社長をはじめ本店本部長などが見守る中、新入社員と入社2・3年目の社員計22名が3班に分かれ、ジャンパー線の圧縮作業、ジャンパー線の開放と懸垂碍子の取り替え作業、ケーブルヘッドの開放とアレスター（避雷器）の取替作業などを行いました。



発表会の様子

\\ 9月12日 //

## 新入社員（配電線要員）教育成果技能発表会

当社研修所において、配電線要員の新入社員が入社後約6か月間で身につけた技術・技能の成果を披露する「2025年度 新入社員（配電線要員）教育成果技能発表会」を実施しました。

迫谷会長や重藤社長、谷口副社長をはじめ、本店本部長、関係会社や新入社員のご家族などが見守る中、新入社員38名が4班に分かれ、高圧線・低圧線架線、変圧器の新設作業などに取り組みました。



発表会の様子

## \\ 10月1日 // 協力会社表彰

「2025年度 協力会社表彰」を実施しました。

これは、当社の創立記念日に、日ごろから優秀な技術を駆使し責任感を持って当社業務に貢献してくださっている協力会社に対し、感謝状を贈るものです。今年は41社を選定し、各事業場で表彰式を行いました。



表彰の様子

## \\ 10月18日 // 第63回 技能五輪全国大会

愛知県常滑市の愛知県国際展示場 (Aichi Sky Expo) において、開催された「第63回技能五輪全国大会」電工職種の部に当社から5名の選手(広島県代表3名、山口県代表2名)が出場しました。

迫谷会長、重藤社長をはじめ応援に駆け付けた役員・社員が見守る中、選手たちは5時間を超える長丁場の競技に臨みました。残念ながら入賞することはできませんでしたが、選手と指導員が丸となり精いっぱい課題に取り組みました。



競技の様子

## \\ 11月2日 // 「いま動こう!みんなで防災フェス」に協力

広島テレビ1階エキキターレ(広島市東区)で開催された「いま動こう!みんなで防災フェス2025」に協力しました。

これは「災害は起きるもの」を前提に災害時に犠牲者を出さないことを目指し、消火や降雨・ドローンフライトシュミレータなどの体験や防災に関するクイズやステージなどを通して防災について学ぼうというイベントです。当社は災害時にも活躍する「はたらくるま」として高所作業車の搭乗体験を行い、約250人のお子さまが高所からの眺めを楽しみました。



当社ブースの様子



## おかげさま月間を実施

### \\ 11月4日 // 社長メッセージ

「おかげさま月間」初日の11月4日、当社本店において「全店一斉朝礼」を行い重藤社長がメッセージを伝達しました。

重藤社長は「おかげさま月間」について「お得意先訪問」や地域の「公園・外灯清掃などの奉仕活動」、小学生を対象とした「電気に関するオンライン授業」などの行事が、より有意義なものになるよう心のこもった対応を呼びかけました。また、グループミーティングを行うことで、お客さまからいただいたご意見に真摯に向き合い自身の行動やマナーの改善点を見つけてこれからの業務に生かしてほしいと述べました。

続いて「第2四半期決算」「安全・健康・コンプライアンス」などについて述べ、現状や要望事項を伝達しました。



奉仕活動の様子



### \\ 11月1日～30日 // 地域社会奉仕活動

公園や外灯の清掃、イルミネーションの取り付けなど地域社会奉仕活動を実施し、全店で56か所、延べ920人が参加しました。

### \\ 11月14日 // 退職者慰労会

広島市内のホテルで「退職者慰労会」を開催し、2025年度に定年を迎えた社員と再雇用後に退職した社員の内、24名とごご家族が出席されました。

感謝状贈呈式では、重藤社長が出席者一人ひとりへ感謝状を贈呈しお祝いの言葉を述べたのに対し、退職者代表の

赤堀彰哉さんが、さまざまな勤務地や業務に従事した40年余りの中電工生活を振り返り、長い単身赴任生活で寂しい思いをさせたご家族や、中電工生活でお世話になった方々への感謝の気持ちを述べました。

「感謝状贈呈式」の後には、午餐会が開催され、出席者の各テーブルに迫谷会長、重藤社長、谷口副社長および本店本部長が同席し、楽しく食事をしながら思い出話などに花を咲かせました。



謝辞を述べる赤堀さん(右)



\\ 11月14日 //

## 電工三社 合同意見交換会

広島市において、株式会社四電工と株式会社クラフティア・当社の3社で女性技術者の育成に関する「電工三社 合同意見交換会」を実施しました。

これは「女性技術者の育成が重要になっていくなかで、ソフト・ハードの両面から各社が抱える課題について意見交換し、女性技術者の採用・定着につなげること」や「建設業、設備工事業界におけるダイバーシティ推進の必要性と可能性について意見交換し、取り組み内容だけでなく社員へ浸透を促す施策等、幅広く意見共有すること」を目的とし実施したものです。

当日は各社から計33名が出席し、

- ①女性技術者(施工管理者)が抱える課題等
- ②配電線部門の女性技術者(現場作業者含む)の育成・課題
- ③ダイバーシティ推進の取り組み

の3つのテーマに沿って現状報告や意見交換を行いました。



意見交換の様子

\\ 11月18日 //

## 「第70回(令和7年度)澁澤賞」を受賞

このたび、当社が開発した「カットスルー支持具」(以下、本装置)が「第70回(令和7年度)澁澤賞」を受賞し、東京都内で行われた同賞受賞に伴う贈呈式に本装置を開発した島根統括支社の山根克友さん、配電部の近藤文昭さんが出席し、表彰状を受領しました。



カットスルー支持具(垂直方向)



前列右から2番目 山根さん、後列 近藤さん

\\ 11月19日 //

## 技術成果発表会

本店において「2025年度 技術成果発表会」を実施しました。

本発表会は、業務を通じて創意工夫した技術成果を全店に水平展開することにより、技術力の強化と技術提案営業の推進に役立て、技術系社員の活性化を図ることを目的としています。

今年は11名の発表者がリニューアル、品質向上、原価低減、業務効率化、安全の強化などの分野で創意工夫して実践した事例を持ち時間20分で発表し、最優秀賞には池田大輝さん(東京本部)の「分電盤のケーブル取込口処理工法の提案」が選ばれました。閉会式では、最優秀賞1名、優秀賞4名、優良賞4名、特別賞2名の各代表者に重藤社長が表彰状を授与しました。



発表者と審査員の皆さん



## \\ 12月1日～10日 // 冬季安全衛生強調旬間

12月1日から10日まで「冬季安全衛生強調旬間」を実施しました。同旬間は、冬季に入り作業環境が厳しくなることや、慌ただしい年末を迎えるにあたり「安全と健康の確保」が当社の事業運営の最優先事項であることを再認識して、全社をあげて災害事故の絶無と従業員の健康の保持・増進を推進することを目的に実施しているものです。

旬間中はポスターの掲示や胸章の着用、現場の総点検、安全運転の総点検、安全と健康を確保し快適な職場環境を醸成するための職場の総点検、本店役員・部長の事業場巡視などを行いました。

12月4日には、重藤社長が岡山市内の新築マンションの建築現場を巡視し、工事の内容や工程、現状について説明を受けました。



現場巡視中の重藤社長(右から2番目)

## \\ 12月6日 // 「サンフレッチェ広島」スポンサードゲームを開催

エディオンピースウイング広島(広島市)において、「J1リーグ第38節「サンフレッチェ広島vs湘南ベルマーレ」の試合が、中国電力と当社のスポンサードゲームとして開催されました。

試合開始前には、当社社員とご家族がハイタッチ応援やキックインセレモニー、フラッグベアラーなどのイベントに参加しました。

また、エディオンピースウイングのパーティーテラス席4区画(120席)を貸し切って合同応援を実施し、当社社員やご家族が熱い声援を送りました。



ハイタッチ応援の様子



パーティーテラスでの応援の様子

## \\ 1月5日 // 新年互例会

本店において「新年互例会」を実施しました。

重藤社長は新年のあいさつの後、年末年始に工場関係の工事や配電・送電工事、また雪害の緊急作業に多くの社員や協力会社の皆さんが従事したことに謝意を示しました。また、元日に行われたニューイヤー駅伝については「33位と悔しい結果ではあったもののタスキをつなぐ選手の姿に大きな感動をもらいました」と述べました。

続いて「持続的な成長」「魅力的な職場づくり」「安全・健康とコンプライアンス」の3点について考えを示し、最後に「前例のない仕事に挑むこと、新しい技術を取り入れること、改善提案を積極的に行うこと、こうした挑戦の積み重ねが、変革を生み出し、会社の未来を切り拓きます。失敗を恐れず、仲間とともに挑戦し続ける姿勢を大切にしていきましょう」と締めくくりました。





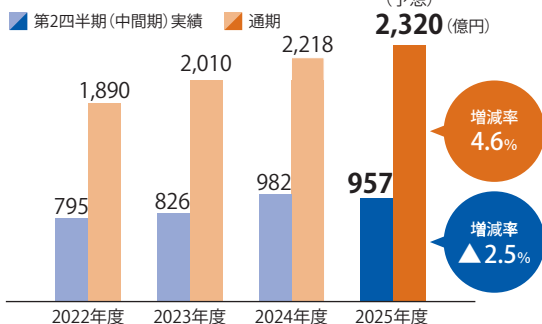
# 2025年度第2四半期(中間期) 連結決算ハイライト

## 決算POINT

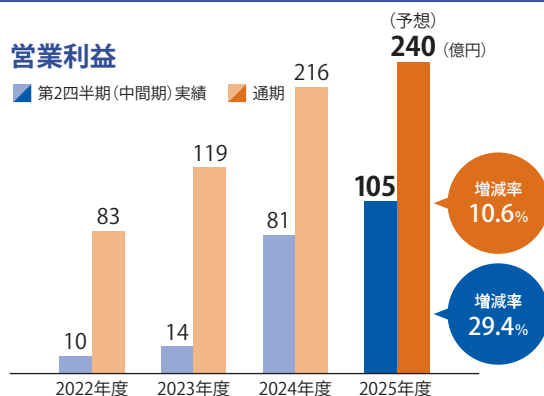
## 減収・増益

屋内電気・空調管・情報通信工事の減少により減収も  
原価管理の徹底や施工の効率化などにより増益

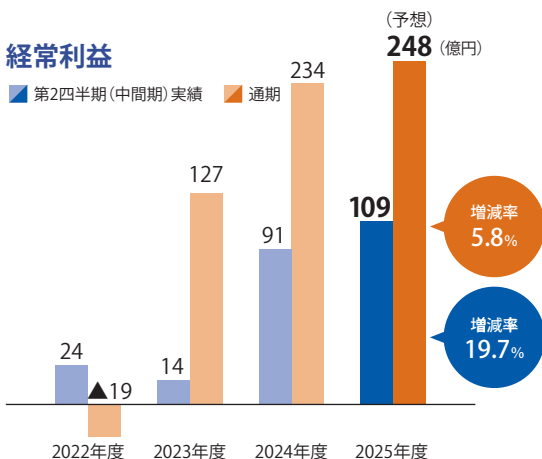
### 売上高



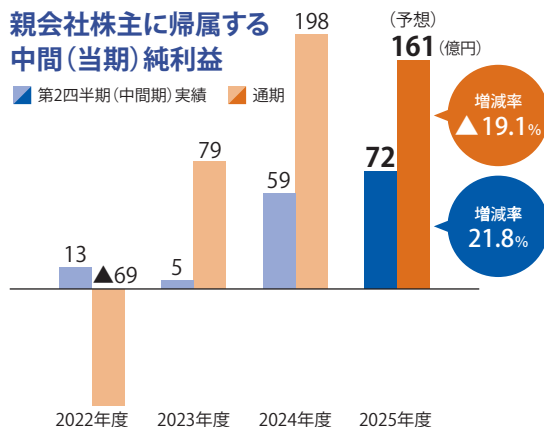
### 営業利益



### 経常利益



### 親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益



## 第2四半期工事種別受注高・売上高(個別)

受注高

1,095億円

売上高

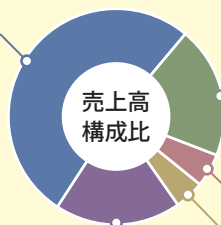
760億円



### 屋内電気工事

51.7%

	2024年度	2025年度
受注高(億円)	492	587
売上高(億円)	405	393



### 配電線工事

19.8%

	2024年度	2025年度
受注高(億円)	140	152
売上高(億円)	140	150



### 空調管工事

18.9%

	2024年度	2025年度
受注高(億円)	188	271
売上高(億円)	161	143



### 情報通信工事

4.6%

	2024年度	2025年度
受注高(億円)	45	37
売上高(億円)	53	35



### 送変電地中線工事

5.0%

	2024年度	2025年度
受注高(億円)	38	45
売上高(億円)	32	38

# 陸上競技部ニュース

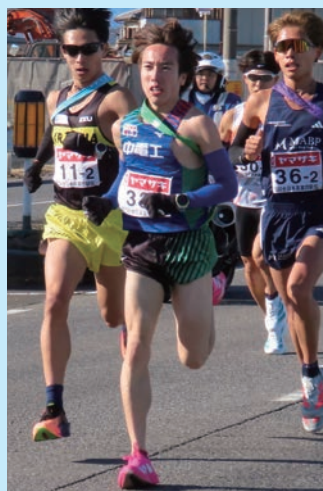
## \\ 1月1日 // ニューイヤー駅伝に出場

2026年元日、群馬県で行われた「ニューイヤー駅伝2026」に30年連続で出場しました。

結果は33位での悔しいゴールとなりましたが、6区相葉選手が区間5位と力走するなど、出場した選手は持てる力を精いっぱい出して力走しました。



1区 福田選手



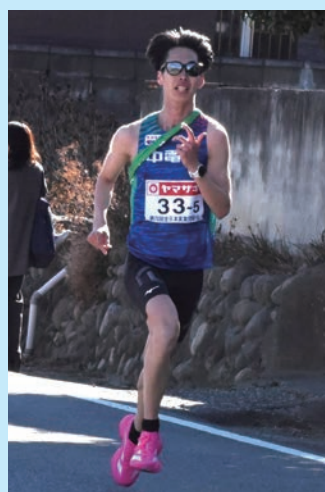
2区 北村選手



3区 倉本選手



4区 ヱィクター選手



5区 岡原選手



6区 相葉選手



7区 二岡選手

## 成績:33位(4時間55分09秒)

区 間 (距離)	1区(12.3km) 群馬県庁～ 高崎市役所	2区(21.9km) ～伊勢崎市役所	3区(15.3km) ～三菱電機 群馬工場	4区(7.6km) ～太田市役所	5区(15.9km) ～桐生市役所	6区(11.4km) ～伊勢崎市 西久保町	7区(15.6km) ～群馬県庁
選 手	福田 翔	北村 惇生	倉本 玄太	ヴィクター キブキリ	岡原 仁志	相葉 直紀	二岡 康平
記 録 (区間順位)	35分23秒 (35位)	1時間04分39秒 (33位)	44分20秒 (22位)	21分44秒 (29位)	47分09秒 (14位)	33分29秒 (5位)	48分25秒 (39位)
チー ム 順 位	35位	34位	30位	30位	28位	27位	33位



## 8月4日 ランニングスクール

山口県宇部市の宇部鴻城高等学校で「ランニングスクール」を実施し、橋本コーチ、倉本選手、北村選手、福田選手、吉田選手の5名が講師として参加しました。

当日は、体幹トレーニングやストレッチなど身体の動きに関する指導や、栄養・睡眠・水分補給についての講習を行いました。



ランニングスクールの様子

## 8月31日 相葉選手がMGC出場権を獲得！

札幌市で行われた「北海道マラソン2025」に相葉選手が出場し、2時間11分39秒の2位でMGC（マラソングランドチャンピオンシップ：ロサンゼルスオリンピック競技大会日本代表選手選考競技会）への出場権※を獲得しました。

相葉選手は、先頭集団前方で冷静にレースを進め、40km地点からは大塚製薬の上門選手との一騎打ちとなり、残り300m地点まで続きましたが、惜しくも2位でのゴールとなりました。

※今大会でのMGC獲得条件：  
日本人選手で3位以内かつ2時間  
12分以内



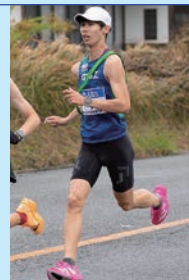
相葉選手(中央)

## 11月9日 中国実業団駅伝で2位

世羅町（広島県世羅郡）で行われた「第64回中国実業団対抗駅伝競走大会」において、2位で2026年元日に行われる「ニューイヤー駅伝」への30年連続30回目の出場権を獲得しました。

レースは1区で2位につけ2区でトップに浮上し、5区までトップをキープしましたが、6区の中盤で中国電力にトップを譲り、そのまま2位でゴールしました。

昨年の優勝に続く連覇とはなりませんでした。3時間59分35秒の大会新記録で、3区東選手は区間賞、5区の岡原選手は区間新記録での区間賞を獲得しました。



5区 岡原選手

順位	チーム(メンバー)	記録
優勝	中国電力	3時間58分08秒【大会新記録】
2位	中電工 (相葉-シャドラック-東【区間賞】-倉本-岡原【区間賞・区間新】-北村-三ツ星)	3時間59分35秒【大会新記録】
3位	マツダ	4時間00分09秒
4位	JFEスチール	4時間04分10秒
5位	武田薬品	4時間15分30秒

### 主なレースの結果

開催日	大会名	種目	順位	選手	記録
7月5日	ゴールドコーストマラソン(オーストラリア)	ハーフマラソン	17位	岡原 仁志	64分08秒
9月28日	第73回 全日本実業団対抗陸上競技選手権(山口市)	5000m 1組	7位	岡原 仁志	14分11秒99
11月22日	八王子ロングディスタンス(八王子市)	10000m 4組	6位	倉本 玄太	28分22秒18
11月29日	日体大長距離競技会(横浜市)	10000m 14組	5位	岡原 仁志	28分11秒54【自己新記録】
		10000m NGC1組	1位	ヴィクター キプキルイ	28分06秒81【自己新記録】
11月30日		5000m 33組	8位	福田 翔	13分58秒93【自己新記録】

### 第63回 広島県実業団駅伝競走大会(笠岡市) 結果

開催日	順位	チーム(メンバー)	記録
10月19日	優勝	マツダA	2時間04分44秒【大会新記録】
	2位	中電工(福田-ヴィクター-シャドラック【区間賞】-北村【区間賞】-吉田-倉本)	2時間04分50秒【大会新記録】
	3位	中国電力A	2時間06分19秒
	4位	JFEスチールA	2時間06分54秒

# 未来を、こうしよう!



## 中電工キャラクター

チューデンコーギーの

## こうじろう

中電工に住んでいる犬のコーギー。

大きな耳はみんなの「こうしたい!」という思いを聞き取るため。

大きな目はいちばん新しい技術や商品を見つけるため。

緑色のポケットからは、みんなの暮らしをステキにするアイデアや  
道具や商品がどんどん飛び出してくるよ!



**中電工** 2026年1月 (vol.6)

編集・発行

株式会社中電工 総務部 広報担当

〒730-0855 広島市中区小網町6番12号

TEL (082) 291-9730